

化学物質過敏症を知っていますか？

化学物質過敏症とは

化学物質過敏症は、微量な環境中の化学物質に接することにより、頭痛、感覚異常、呼吸困難、疲労感など多様な症状が現れる症候群であるとされています。

柔軟剤、香水、タバコ、洗剤、漂白剤、芳香剤、防虫剤、接着剤、塗料、排気ガス、殺虫剤、除草剤など、身の回りにある化学物質が原因となりえます。



治療法が確立していないため、症状を誘発させると考えられる原因物質からの回避が最も有効な対処法と言われています。そのため、患者が安心して生活するためには、社会全体の化学物質過敏症への理解を深める必要があります。

洗剤、柔軟剤、芳香剤、香水などの香りが過度にならないようご配慮をお願いします。

化学物質過敏症へのご理解とご協力をお願いします。

